



令和4年度学校だより

3月16日

五福校 ごふくこう

No95

文責 本田

卒業式の練習頑張っています。

6年生とても綺麗な歌声になっています。5年生も参加します。

3月23日(木)の卒業式に向けて6年生が毎日、歌の練習を頑張っています。「ふるさと」「旅立ちの日に」を歌いますが、ここ数日で見違えるように綺麗で素晴らしい歌声になりました。

卒業証書の授与の練習もしています。僕も心を込めて証書を渡そうと思っています。6年生一人一人の顔を見て証書を渡すとやはりグッとくるものがあります。本当にみんな立派に成長したと思います。少しはにかみながらも笑顔で受け取ってくれる6年生の姿がとても素敵です。

今年度はご来賓と在校生も入れた形で時間を短縮できるところは短縮しながら、換気等にも十分配慮して工夫して行います。5年生にとってもお世話になった6年生を直接祝福するとともに、来年は自分達が目指す姿を見ることで最上級生への意識が高まるようにできたらと思います。



卒業式のマスクの判断について

新型コロナウイルス感染症対策として、基本的な考え方として、国は3月13日からマスクは個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることとしています。

学校教育活動においては4月1日よりこの基本的な考え方が適用されます。ただし、卒業式においてのマスク着用については例外で、個人の主体的な判断に委ねることになります。

卒業生への卒業証書授与についてはステージ上で行うため、昨年度も全員マスクを外して授与を行っております。

今年度は、卒業式の歌については、ステージのところにひな壇を作って、前後の子どもたち同士が重ならないようにするとともに、卒業生が保護者、5年生と向かい合って距離をとるようにしています。また卒業式の際は体育館の窓を開けて十分な換気も行なってまいります。

ご家庭でもお話しいただき、お子様の体調等も鑑みて着用のご判断をお願いいたします。

**自分で摘んだお花を押し花に
緑化委員会が作ってくれました。**

